

2025年度(令和7年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	68.0	24.0	4.0	4.0
女子	65.2	21.7	4.3	8.7

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	72.0	20.0	4.0	4.0
女子	56.5	21.7	17.4	4.3

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	48.0	32.0	20.0	0.0
女子	17.4	60.9	17.4	4.3

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.68	21.32	38.92	45.40	46.24	9.20	155.72	21.80	56.64
女子	14.61	17.86	37.68	38.14	31.36	9.90	140.29	11.55	51.86

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動が嫌い、やや嫌いと感じている児童は、男子が8%、女子が13%である。また、普段運動していない児童は、男子が20%、女子が21.7%である。苦手意識や過去の失敗から挑戦しようとする意欲が失せ、さらに苦手となって運動意欲が低下していると考えられる。

体力面

・男子は20mシャトルラン、女子は長座体前屈を除くすべての種目で県平均・全国平均を下回っていた。運動経験が少ないことから、基本的な体の動かし方を身につけていなかったり、筋肉が発達していないことが考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・準備運動として生き物体操に加え、競技特性に合わせた運動も実施し、体の動かし方を習得できる機会を増やす。
- ・体を動かすことが楽しいと思えるように、スモールステップで成功体験を重ねていく授業づくりを行う。また、友達との学び合いを大切に、声を掛け合いながら互いに認め合う機会を作る。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体育委員会が中心となって、楽しみながら体を動かせる体育レクを行う。
- ・児童会が中心となって、休憩時間に全校遊びを実施し、児童同士が関わり合いながら体を動かせる機会を作る。

2026年度(R8年度)の重点目標値

- ・「体育の授業が楽しい」と肯定的に答える児童を90%以上にする。
- ・男女共に、県平均・全国平均記録を超える種目を8種目中5種目以上に増やす。